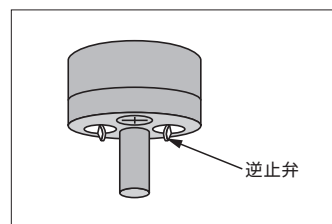


逆止弁の交換時期

- ペーストを吐出していない時でも、逆止弁が右図のように90度近く大きく開いている場合。
- 逆止弁がちぎれた場合
注) 逆止弁の交換の際は、「トクヤマAPミキサー交換用逆止弁」に添付の取扱説明書をよく読んでから行って下さい。
注) 逆止弁は3ヶ月に一度の交換をおすすめします。



(5) ポンプの耐久性について

APミキサーのポンプは正常・良好な状態でお使いいただいても、内部が摩耗するため、定期的にポンプの交換が必要になります。ポンプ内部が摩耗するとペースト吐出速度が遅くなり、また操作余裕時間が短くなる傾向があります。多少操作余裕時間が短くなっても操作可能の範囲であれば、印象精度などの諸物性に問題はありません。また、APミキサーⅢにはポンプ使用時間の確認及び吐出速度の調節機能が備わっています。吐出速度が遅いと感じられるようになりましたら、電源スイッチをONにして次の操作手順にてポンプ使用時間の確認及び吐出速度の設定変更を行って下さい。

1. ポンプ使用時間の確認

電源が入った状態で「吐出速度／使用時間切替えスイッチ」を押すと、操作パネル左側下部の「使用時間表示」にポンプの使用時間が数字で表示されます。

また、外筒を確実にセットした状態で「吐出速度／使用時間切替えスイッチ」を1回押すと、使用時間が表示され、そのまま放置すると5秒後に自動的に消えます。あるいは「吐出速度／使用時間切替えスイッチ」を押すと使用時間表示が消えます。

注) ポンプ交換後、使用時間は0にリセットされます。

2. 吐出速度の変更

①外筒を確実にセットした状態で「吐出速度／使用時間切替えスイッチ」を2回押すと、「吐出速度」ランプ及び「稠度／吐出速度表示」が緑色で表示されます。出荷時の設定は「1」になっています。設定を変更する場合は次の手順にて行って下さい。

②「吐出速度」ランプが点灯した状態（5秒間）で「稠度／吐出速度表示」の右側にある矢印（設定変更スイッチ）を押して希望の吐出速度にセットします。

表示はそのまま約5秒放置すると自動的に消え、設定が登録されます。あるいは吐出速度/使用時間切替えスイッチを押すと表示が消え設定が登録されます。

吐出速度は最大5段階の設定が可能です。ただし、吐出速度設定は過負荷運転によるポンプ破損を防止するために、以下に示す使用時間経過後に、各速度レンジに変更できるよう制限されています。

| 速度レンジ | レンジ 1 | レンジ 2 | レンジ 3 | レンジ 4 | レンジ 5 |
|----------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 使用時間（時間） | 初期設定 | 30～ | 50～ | 70～ | 80～ |

注) 外筒が確実にセットされていないと「吐出速度/使用時間切替えスイッチ」や「設定変更スイッチ」は作動しません。

注) 一度吐出スタートスイッチを押すと「吐出速度/使用時間切替えスイッチ」や「設定変更スイッチ」は作動しません。再度外筒をセットし直して下さい。

注) 吐出速度を2段以上変更してポンプ音が大きくなった場合は、設定を1段下げて使用して下さい。

注) 吐出速度を変更すると稠度も変化しますので、稠度調節機能で症例に合わせて変更して下さい。

注) ポンプは消耗品です。スロータイプの硬化材を使用して、吐出速度設定が最大値「5」でも吐出速度が遅く、操作余裕時間が短く感じられるようになった場合は、ポンプ内部が摩耗しているため、ポンプ交換（有償）が必要になります。